

サンゴ類の実行可能な環境保全措置について

令和5年3月

沖縄防衛局

1. これまでの経緯

サンゴ類の実行可能な環境保全措置については、過去の委員会において、以下のように報告している。

【第35回委員会(令和3年12月)】

- ・種苗生産実績や大浦湾におけるサンゴ類の生息状況から「種苗確保可能な種」として12種を設定した。
- ・「種苗確保可能な種」の12種の中から、種苗生産実績の多い種、重要種及び種の多様性の観点から、クロマツミドリイシ、ウスエダミドリイシ、クシハダミドリイシ及びフカトゲキクメイシの4種を令和4年度の種苗生産の対象種とした。

【第40回委員会(令和4年10月)】

- ・選定した4種のうち、1種(クシハダミドリイシ)の採卵に成功した。その他の3種は、産卵が確認されなかった。
- ・採卵に成功したクシハダミドリイシの受精・幼生飼育・着床具への着生を経て育苗を開始した。

【第41回委員会(令和4年12月)】

- ・育苗しているクシハダミドリイシの中間育成の実施場所・方法・時期等を示した。

2. 育苗の状況

令和5年2月上旬時点で、クシハダミドリイシの幼サンゴは63種苗を育苗している。幼サンゴは、令和5年3月中旬以降、大浦湾での中間育成を行う予定としている。



図1 幼サンゴの飼育状況(令和5年2月6日撮影)

表1 国内における種苗生産実績と重要種等を考慮した選定結果
(第35回委員会資料5より抜粋)

No.	属名	種名	種苗生産実績 ^{※1}	重要種等 ^{※2}	選定結果
1	ミドリイシ属	ツツユビミドリイシ	○		
2		クロマツミドリイシ	△	○	●
3		スギノキミドリイシ	○		
4		ウスエダミドリイシ	◎		●
5		ヤングミドリイシ	△		
6		クシハダミドリイシ	◎		●
7		ヤッコミドリイシ	△		
8		エンタクミドリイシ	○		
9		<i>Acropora donei</i>	△		
10	キクメイシ属	ウスチャキクメイシ	△		
11	カメノコキクメイシ属	ゴカクキクメイシ	△		
12	トゲキクメイシ属	フカトゲキクメイシ	○		●
計	4属	12種	-	1種	4種

※1 種苗生産実績の凡例は下記の通りである。

◎: 既往報告が多い ○: 次いで知られる △: 既往報告が少ない

※2 環境省版海洋生物レッドリスト(2017)の掲載種及び沖縄県から照会のあったサンゴ類

